

平成 27 年度奈良県一般会計補正予算（第 3 号）に対する修正 の提案理由

議長のお許しをいただきましたので、議第 87 号、平成 27 年度奈良県一般会計補正予算（第 3 号）に対する修正案の提案理由を申し上げます。

議第 87 号に対する、提案いたしました修正箇所につきましては、配布されました資料のとおり、第 3 条第 3 表債務負担行為のうち県庁舎エレベーターホール等木質化事業にかかる契約の項を削除するものであります。

削除する理由と致しまして、

第 1 点は、庁舎は行政事務を行う場所であり、公共施設ではなく、地方自治法上では公の施設ではありません。よって、理事者答弁では、目的外支出であり、財政健全化途上では謹んでいただきたい。

第 2 点は、エレベーター周辺の調査では、一切の老朽化ではなく、現状でも美しい状況あります。一切の改修を行なう理由はありません。

第 3 点は、理事者答弁では、「観光者へのアピールにより、奈良県産木材の販売促進」がありました。しかし、質疑によるスペンディング・ポリシー^①効果に対しての答弁は明確でなく、根拠なき提案であることが判明致しました。

第 4 点は、予算の優先順位であります。一つ例を挙げれば、奈良県立高校に通う子ども達が陳情に来ました。お金がないという理由で、3 学期にならないと暖房は入らず、「おっちゃん、寒くて死にそうだ」と訴え、震えながら授業を受けており、胸が詰まる想いで聞いていました。また子ども達の命を守る校舎の耐震化も遅れており、その他、教育現場に限らず、予算を優先する急務な取組みが山積しております。

それが、なぜ、何ら問題もない、エレベーターホール等の木質化なのか？ 庁舎の飾りつけより、子ども達の学習環境は劣るのか？

県民は納税をしているのに、最低限の公共サービスも受けることが出来ないのか？ これが租税理論による租税体系の趣旨なのか？ 議員報酬の引下げも、庁舎の飾りつけの為ではない。民主主義の議会制度設置の趣旨による原点回帰も必要であります。よって、議第 87 号の修正をお願いするものであります。どうか、議員の皆様におかれましては、納税の意味の原点、子ども達が悲しむ顔を思慮いただき、提案にご賛同賜りますよう、心からお願ひを申し上げまして、提案理由説明とさせていただきます。ご清聴有難うございました。

^① スペンディング - ポリシー (spending policy) 出典：デジタル大辞泉
不況の際、財政支出を増加して有効需要の減退をカバーし、景気を回復させようとする政策。

修正案の提出について

議第八七号「平成二十七年度奈良県一般会計補正予算（第三号）」に対する修正案を別紙のとおり地方自治法第百十五条の三及び奈良県議会会議規則第十七条の規定により提出します。

平成二十七年十二月十四日

奈良県議会議員

松尾勇臣

同 同 同 清水 勉

川田 裕

佐藤光紀

中川 崇

同

同

同

奈良県議会議長 殿

賛成、維持

議第87号 平成27年度奈良県一般会計補正予算（第3号）修正案

平成27年度奈良県一般会計補正予算（第3号）の一部を次のように修正する。

第3条第3表債務負担行為補正 1追加 のうち県庁舎エレベーターホール等木質化事業にかかる契約の項を削る。

修正前

第3表 債務負担行為補正 1 追 加		
事 項	期 間	限 度 額
県庁舎エレベーターホール等木質化事業にかかる契約	平成28年度	119,000 千円
奈良県防災行政通信ネットワーク再整備事業にかかる契約	平成28年度	5,801,120
ムジークフェスティバルなら2016開催事業にかかる契約	平成28年度	123,000
文化会館、美術館周辺県有施設除却事業にかかる契約	平成28年度	220,200
心身障害者福祉センター（歯科衛生診療所）指定管理事業	平成28年度から 平成32年度まで	100,257
障害者総合支援センター、県営福祉パーク及び福祉住宅体験館指定管理事業	平成28年度から 平成32年度まで	799,377
西奈良県民センター及び大淵池公園指定管理事業	平成28年度から 平成29年度まで	5,830
天理ダム堰堤改良事業にかかる契約	平成28年度	95,000
阿倍仲麻呂”遺唐”1300年記念プロジェクト推進事業にかかる契約	平成28年度	25,400

修正後

第3表 債務負担行為補正 1 追 加		
事 項	期 間	限 度 額
奈良県防災行政通信ネットワーク再整備事業にかかる契約	平成28年度	5,801,120 千円
ムジークフェスティバルなら2016開催事業にかかる契約	平成28年度	123,000
文化会館、美術館周辺県有施設除却事業にかかる契約	平成28年度	220,200
心身障害者福祉センター（歯科衛生診療所）指定管理事業	平成28年度から 平成32年度まで	100,257
障害者総合支援センター、県営福祉パーク及び福祉住宅体験館指定管理事業	平成28年度から 平成32年度まで	799,377
西奈良県民センター及び大淵池公園指定管理事業	平成28年度から 平成29年度まで	5,830
天理ダム堰堤改良事業にかかる契約	平成28年度	95,000
阿倍仲麻呂”遺唐”1300年記念プロジェクト推進事業にかかる契約	平成28年度	25,400

（理由）

本事業は何らスパンディング効果はない。

また、現在の奈良県において、学校施設等の耐震化も終了しておらず、寒冷にも関わらず県立高校の学生たちはストーブも使用されない環境で学習している。県民は、庁舎の飾り付けを行うために税金を支払っているのではなく、税金支出の使用優先順位を県民の立場で行うべきである。